

2023年5月26日

各 位

A b a l a n c e 株 式 会 社
代 表 取 締 役 社 長 光 行 康 明
(コード番号 3856 東証スタンダード)
問 合 せ 先 : 執 行 役 員 I R 広 報 室 長 兼 経 営 企 画 室 長 堀 内 信 之
電 話 : 0 3 - 6 8 1 0 - 3 0 2 8 (代 表)

第三者機関への調査着手について

本年5月17日付、当社リリース「不明瞭な情報についての注意喚起」にてお伝えしていますが、本年5月16日に海外に拠点を置く Viceroy Research なる者が当社に関するレポートを出している事実が判明いたしました。

本内容については、先方からは、当社は一切取材を受けておらず、当社の許可なく一方的に作成されたものであります。本レポートの内容につきましては、事実無根の内容が多分に記述されており、こうした内容の風説の流布が、当社の企業価値を著しく棄損しております。

本件について、関係当局等や多くの弁護士の方と相談しましたところ、Viceroy Researchが今まで同様の手段で他の上場会社の株式を大量に空売りをして買い戻しを行い多額な利益を得た行為を行ったことがあると伺いました。このような市場を歪める行為は断じて許される行為ではありません。

また、Viceroy Research の悪質なレポート内容に便乗して、Youtube 等で拡散している者も複数認められます。

こうしたことから、当社は、一連の騒動に対し、国内外有数の法律事務所や調査会社を通じて調査を着手いたしましたことをご報告いたします。

なお、当社から公表しているIR情報が全て正しい情報でありますので、このような情報について、惑わされることのないよう、十分にご注意いただき、冷静な投資行動をいただきますよう、注意喚起をいたします。

以 上